

1 電気事業

(1) 事業概要

発電事業者として15ヶ所の発電所で発電を行い、電力会社へ電力を売電している。

- ・水力発電所 14ヶ所
- ・太陽光発電所 1ヶ所

(2) 業務量

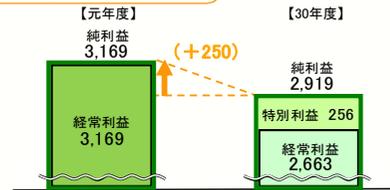
(単位：千kWh)

	販売電力量		
	元年度	30年度	増減
水力	412,827	365,820	47,007 (12.8%)
太陽光	1,383	1,268	115 (9.1%)
合計	414,210	367,088	47,122 (12.8%)

《R元年度の主な取組み》

- ・朝日川第一発電所リニューアル(H26～R3)：土木建築工事等
- ・倉沢発電所リニューアル(H30～R10)：基本設計・地質調査
- ・肘折発電所リニューアル(H30～R10)：基本設計・地質調査等
- ・寿岡連絡送電線鉄塔の建替(H23～R5)
- ・老朽化が進んだ発電施設の健全度調査(H30～R2)
- ・県営風力発電所の建設(H30～R2)：2,300kW×3基

(3) 損益(単位：百万円)



《主な増減要因》

【収入】

- ・10月の台風や暖冬による早期融雪等による水力発電電力料の増 +435百万円
- ・山形JR直行特急保有(株)の解散に伴う残余財産分配金収入等の皆減(特別利益) △256百万円

【支出】

- ・発電所水車発電機内部点検工事費の減 △152百万円

＜参考＞ R2年度の主な取組み

- ・朝日川第一発電所リニューアル：土木建築工事等
- ・倉沢発電所リニューアル：実施設計
- ・肘折発電所リニューアル：実施設計・用地測量等
- ・寿岡連絡送電線鉄塔の建替
- ・老朽化が進んだ発電施設の健全度調査、補修計画の策定
- ・県営風力発電所の建設(R3.1運転開始予定)

3 工業用水道事業

(1) 事業概要

酒田、八幡原、福田の3工業用水道事業において、県内の主要工業団地に立地する企業等54社60事業所に対して、工業用水を供給している。

- ・酒田：酒田臨海工業団地、鳥海南工業団地、酒田川南工業団地(25社30事業所)
- ・八幡原：米沢八幡原中核工業団地(23社24事業所)
- ・福田：新庄中核工業団地(6社6事業所)

(2) 業務量

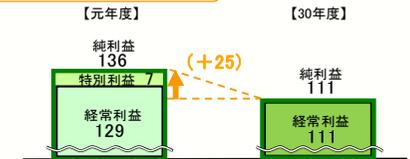
(単位：千m³)

	給水量		
	元年度	30年度	増減
酒田	11,354	11,414	△60 (△0.5%)
八幡原	3,732	3,565	167 (4.7%)
福田	741	570	171 (30.0%)
合計	15,827	15,549	278 (1.8%)

《R元年度の主な取組み》

- ・[福田]老朽化に伴う福田取水場予備ポンプの更新(R1)

(3) 損益(単位：百万円)



《主な増減要因》

【収入】

- ・H30年度途中から給水を開始した企業への通年給水等による給水収益の増 +6百万円
- ・浄水用薬品に係る独占禁止法違反業者との損害賠償和解金収入の皆増(特別利益) +7百万円

【支出】

- ・酒田工業用水道における塩水遡上対応費用の減 △12百万円

＜参考＞ R2年度の主な取組み

- ・[八幡原]老朽化に伴う浄水場内機械装置の更新

2 水道用水供給事業

(1) 事業概要

村山、最上、置賜、庄内の4広域水道用水供給事業において、県内11市12町に対して、水道用水を供給している。

(2) 業務量

(単位：千m³)

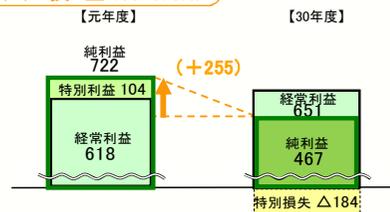
	給水量		
	元年度	30年度	増減
村山	29,726	29,953	△227 (△0.8%)
最上	5,416	5,510	△93 (△1.7%)
置賜	15,545	15,881	△336 (△2.1%)
庄内	23,425	23,402	24 (0.1%)
合計	74,113	74,746	△633 (△0.8%)

(注)単位未満四捨五入のため増減等において一致しない場合がある。

《R元年度の主な取組み》

- ・[村山]河北線送水管路の耐震化(H25～R3)
- ・[庄内]浄水施設の耐震化(R1)
- ・[最上]水質異常等に備えた浄水場緊急排水設備の整備(H28～R2)

(3) 損益(単位：百万円)



《主な増減要因》

【収入】

- ・浄水用薬品に係る独占禁止法違反業者との損害賠償和解金収入の皆増(特別利益) +104百万円

【支出】

- ・浄水場機械設備分解修繕工事費の増 +57百万円
- ・月山ダム納付金の国の連算による庄内広域水道料金の市町への一部返還費用の皆減(特別損失) △184百万円

＜参考＞ R2年度の主な取組み

- ・[村山]河北線送水管路の耐震化
- ・[村山]中山線送水管路の耐震化
- ・[村山]水質異常等に備えた浄水場緊急排水設備の整備
- ・[最上]水質異常等に備えた浄水場緊急排水設備の整備

4 公営企業資産運用事業

(1) 事業概要

県営駐車場、県民ゴルフ場、緑町会館の運営などを行っている。(県営駐車場と県民ゴルフ場は指定管理者制度を導入)

(2) 業務量

(単位：台・人)

	業務量		
	元年度	30年度	増減
県営駐車場 駐車台数	83,586	100,307	△16,721 (△16.7%)
県民ゴルフ場 利用者数	30,924	29,481	1,443 (4.9%)

《R元年度の主な取組み》

- ・[県営駐車場]老朽化に伴う照明設備の更新(H30～R1)
- ・[県民ゴルフ場]経年劣化によるクラブハウス屋根塗装(H30～R2)
- ・[緑町会館]保全計画に基づく冷温水発生機の更新(R1)

(3) 損益(単位：百万円)



《主な増減要因》

【収入】

- ・鶴岡市内の公舎跡地売却益の皆減 △31百万円

【支出】

- ・緑町会館保全計画書作成業務委託費の皆減 △4百万円

＜参考＞ R2年度の主な取組み

- ・[県営駐車場]老朽化に伴う泡消火設備の更新
- ・[県民ゴルフ場]経年劣化によるクラブハウス屋根塗装
- ・[緑町会館]保全計画に基づく非常用発電設備の更新

5 公営企業全体(4事業合計)



《純利益の使途》

- ・将来の建設改良に充てるための建設改良積立金等への積立2,659百万円
- ・再エネ推進や産業振興に向けた一般会計への繰出し 1,400百万円

＜経営戦略を踏まえた令和元年度の重点項目＞

- 1 施設設備の更新による安全で安定したサービスの提供
- 2 災害及び事故対応力の強化
- 3 再生可能エネルギーの導入・拡大
- 4 市町村との連携推進・県民等の理解促進
- 5 地域貢献の推進